



株主・投資家の皆様へ

ケアサービス便り

Letters from Care Service Co., Ltd.

2019.4.1 ▶ 2020.3.31

代表取締役会長
福原 敏雄

代表取締役社長
福原 俊晴

このたびの新型コロナウイルス感染症によってお亡くなりになった皆様に
謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された皆様には一日も早い回復を心より祈念いたします。

トップインタビュー

代表取締役社長 福原 俊晴

Q 2020年3月期の業績概要について
教えてください。

A 新型コロナウイルス感染症拡大の影響はありま
したが、当期売上高においては前期実績を上回
ることができました。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、当社グループにも
大きな影響を及ぼしておりますが、2020年3月期につきまし

ては、第3四半期までの実績に支えられ、売上高では前期を
上回る結果となりました。営業利益および経常利益では、
人材確保のため人件費の増加、採用コストの高止まりなどか
ら、前期を大きく下回りましたが、親会社株主に帰属する
当期純利益につきましては、サービス付き高齢者向け住宅
(フォーライフ)事業の事業譲渡による譲渡益を特別利益に
計上し、前期実績を大きく上回りました。

結果として、当連結会計年度の売上高は90億55百万円(前
期比1.7%増)、営業利益は1億22百万円(同45.6%減)、経常
利益は1億24百万円(同46.0%減)、親会社株主に帰属する当
期純利益は2億42百万円(同155.4%増)となりました。

Q 主要事業における活動状況については
いかがでしょうか。

A 中核となる在宅介護サービス事業へ経営資源を
集中させるため大きな決断をする一方で、
新たなサービスなど、これまでのサービスを拡充
する取り組みも開始しております。

1 介護事業

当期におきましても、東京23区内のドミナント強化を図ってまいりました。居宅介護支援事業と訪問介護事業を展開する「株式会社ひだまり」の完全子会社化、「株式会社クリアバーク」からの訪問看護事業の譲受など、訪問系介護サービスの拡充を進めました。[5ページ▶▶](#)

特に訪問入浴や訪問看護など、看護師が関わるサービスは、お客様のご自宅での生活を支える重要な役割を担っており、介護と医療の連携を強化していく上で要となっていくものと考えております。

2 エンゼルケア事業

2019年4月、業務拡大により「エンゼルケア浦和事業所」を開設いたしました。[5ページ▶▶](#)

暖冬の影響などにより葬儀件数が減少したことから、売上は前期比増収となったものの、利益面では減益となりました。また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う葬儀の規模縮小による葬儀単価の低下が一部で見られますが、当社のエンゼルケアは、旅立ちのお手伝いをするための納棺に伴うサービスであるため、影響はないものと捉えております。

2019年7月より、新たにシニア向け施設紹介サービスを開始いたしました。

3 サービス付き高齢者向け住宅事業

2019年12月に「株式会社関東サンガ」へ事業譲渡をいたしました。[6ページ▶▶](#)

これに伴い、2020年4月1日より、国内介護事業を中心とする「在宅介護サービス事業」と、エンゼルケアをはじめとする「シニア向け総合サービス事業」の2事業体制へ変更いたしました。[4ページ▶▶](#)

4 子会社

国内

「株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル」による介護業界を対象とする人材紹介サービスは、登録者数が順調に増加しております。

海外

「上海福原護理服務有限公司」が拠点を構える中国上海市では、訪問入浴サービスが現地のニュース番組で取り上げられるなど、認知度が向上しております。エンゼルケアサービスにつきましても新メニュー導入や料金体系の見直しなどが奏功し、受注件数が順調に増加いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、事業の停滞を余儀なくされました。一方で、上海の高齢者率は東京と同様に高いことから、介護サービスへのニーズは今後ますます高まると考えております。

Q 今後も、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が予想されますが、2021年3月期の業績および見通しについて、おうかがいします。

A 現時点では具体的な見通しをお伝えできる状況にありませんが、当社サービスは、日常生活に密接なものであるため、お客様の利用は回復していくと考えております。

当社グループの事業環境におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けており、現時点では2021年3月期の業績予想の公表を延期させていただくとともに、新中期経営計画につきましても、これまでの計画を見直し、改めて公表する予定です。

コロナショックにより、世界中の人々のマインドが大きく変わり、今後、家族のあり方や働き方、考え方や社会の仕組みが変わっていくと想定されます。

配当金と配当性向の推移

(単位：円／%)



※2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行っております。

今期はこれまで以上に、お客様とご家族様、ケアマネジャー等との関係を深めていく時期であると考えており、今回の変化を、新たな成長に向けた機会と捉えております。

一方で、現在の状況の長期化に備え、経営の安定化を図るべく8億円の借り入れを実施いたしました。事業におけるチャンスには、攻めの資金としても活用していきたいと考えております。

Q 株主・投資家の皆様へメッセージをお願いします。

A 引き続き、内部資金の確保と、安定的な配当を実施することを基本方針としてまいります。

当社グループは「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスのご提供について、日本国内および海外での拡大を計画しております。

経済環境が大きく変化していく兆しの中におきましても、介護サービスはお客様の生活を支える社会インフラの一つであり、エンゼルケアサービスは旅立つ故人様に寄り添うサービスであることから、今後も確実にニーズは高まるものと考えております。

当社グループでは、株主の皆様に対して長期的かつ総合的な利益の拡大を重要な経営目標と位置付けております。株主様への還元につきましては、中長期的な事業計画に基づき、設備投資および再投資のための内部資金の確保と安定的な配当を実施することを基本方針とし、2020年3月期につきましては、1株当たり7円といたしました。

2021年3月期の配当につきましては未定としておりますが、株主の皆様への期待に沿えるよう努めてまいります。

今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業セグメントの変更について

3つの事業を運営

介護事業

エンゼルケア事業

サービス付き高齢者向け住宅事業

事業の選択と集中により、「サービス付き高齢者向け住宅事業」を株式会社関東サンガに譲渡

2020年4月1日～ 中核となる「在宅介護サービス事業」および「シニア向け総合サービス事業」の2事業体制へ

在宅介護サービス事業

東京23区を中心にドミナントを構築し、さまざまな在宅介護サービスの提供を行い、多様化するお客様の在宅介護ニーズに対応してまいります。

シニア向け総合サービス事業

介護に関わる周辺領域のサービス開拓のほか、在宅介護サービス事業と連携し、シニア期に必要なサービスをワンストップでご提供いたします。

ケアサービスのサービスラインナップ



居宅介護支援



デイサービス



配食サービス



福祉用具
貸与・販売



国内子会社
【株式会社ひだまり】



訪問入浴



訪問介護



訪問看護



小規模多機能型
居宅介護



国内子会社
【株式会社ケアサービス
ヒューマンキャピタル】



エンゼルケア



シニア向け施設
紹介



海外子会社
【上海福源運理
服務有限公司】



クリーンサービス

筋肉質な収益基盤の土台づくりに向けた事業戦略を推進

事業の選択と集中によるドミナント戦略のさらなる推進 P5▶▶

+

新たな取り組み P6▶▶

1 事業の選択と集中によるドミナント戦略のさらなる推進

中核となる在宅介護サービス事業へ経営資源を集中させ、東京23区を中心としたドミナント戦略を加速してまいります。

事業所の新規出店

2019年4月

「エンゼルケア浦和事業所」を開設

業務拡大により、「エンゼルケア埼玉事業所」から拠点分割し、埼玉県さいたま市に新規開設いたしました。

エンゼルケアにおいても、拠点エリアを細分化し、東京および埼玉エリアの開拓深耕を図ってまいります。

サービス拠点の拡大

2019年7月

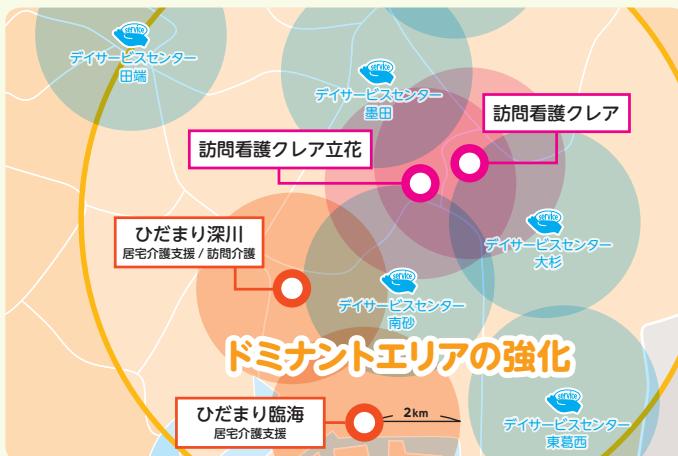
株式会社ひだまりの株式を取得し、
完全子会社化

東京都江東区で居宅介護支援事業所と訪問介護事業所を運営する株式会社ひだまりを完全子会社化し、事業所を「ひだまり深川(居宅介護支援事業所/訪問介護事業所)」「ひだまり臨海(居宅介護支援事業所)」として運営しております。

2020年2月

株式会社クリアバークの訪問看護事業の譲受

株式会社クリアバークの訪問看護事業を譲り受け、江戸川区、墨田区の訪問看護事業所を「訪問看護クリア」「訪問看護クリア立花」として運営しております。これにより、ケアサービスの訪問看護サービス事業所は、合計3事業所となりました。



2

新たな取り組み

これまで介護関連サービスを提供する中で培ってきたノウハウを生かし介護保険外領域で新サービスを開始いたしました。

当社グループでは、訪問看護や訪問介護などの訪問系の介護サービスは、将来、介護保険制度の枠組みに変化があったとしても、在宅介護において必ず多くの需要が存在し続けるサービスであると考えております。今後も当社のデイサービスや訪問入浴が既に出店しているドミナントエリアに、訪問系介護サービスを拡充し、多様な在宅介護サービスの提供を実現してまいります。

事業の譲渡

2019年12月

サービス付き高齢者向け住宅

(フォーライフ)事業の譲渡

2007年より、埼玉県内4箇所施設を運営してまいりましたサービス付き高齢者向け住宅事業を、同じ埼玉県内で施設介護事業において安定した事業基盤を持つ、株式会社関東サンガへ事業譲渡いたしました。これによる譲渡益および円滑な事業引継ぎにかかる費用を合わせ、1億99百万円の特別利益を計上いたしました。

「シニア向け施設紹介」開始

ケアサービスでは、これまで「介護からエンゼルケアまで」のサービスの総合窓口として、シニアのお客様やそのご家族様からの介護サービスの利用相談から、生前整理や葬儀社紹介、遺言や相続に関するお悩みに対してのサポートを行ってまいりました。

介護サービスと、医療や地域の社会資源、人生の最期を迎えるための終活をつなぐ“シニアのための介護のコーディネーター”としてご提案しているサービスの一つを、2019年7月より「シニア向け施設紹介」として開始し、介護施設紹介の専門サイト“住まいの架け橋”をオープンいたしました。



「夕食お持ち帰り弁当サービス」開始

これまで直営の調理施設にて、自社管理栄養士の作る昼食をご提供してまいりました一部のデイサービスセンターと、小規模多機能型居宅介護施設で、ご自宅に夕食としてお持ち帰りができるお弁当の販売を、2019年11月より開始いたしました。

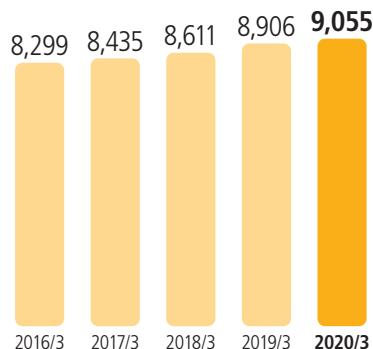
昼食のご提供という既存のサービスを拡充した新たなサービスは、食事制限や食事形態などの顧客データから、お一人おひとりに合った夕食をご提供できる点や、ご家族の分も注文できる点などから、想定以上にニーズが高く、顧客満足度の向上に大きく貢献しております。



業績ハイライト

売上高

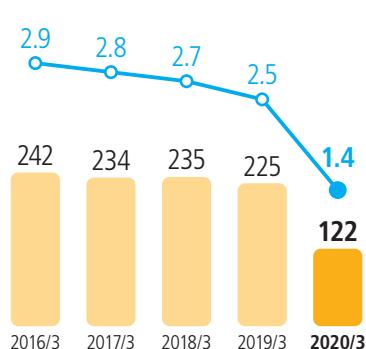
(単位: 百万円)



営業利益

(単位: 百万円/%)

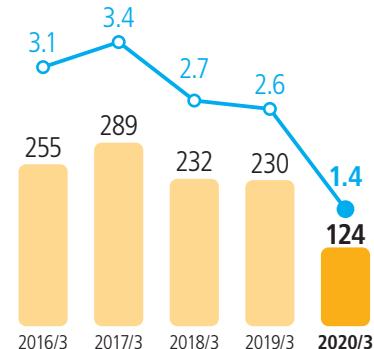
■ 営業利益 ● 営業利益率



経常利益

(単位: 百万円/%)

■ 経常利益 ● 経常利益率



親会社株主に 帰属する当期純利益

(単位: 百万円/%)

■ 親会社株主に帰属する当期純利益
● 当期純利益率



自己資本利益率 (ROE) 総資本利益率 (ROA)

(単位: %)

● 自己資本利益率 (ROE)
● 総資本利益率 (ROA)



1株当たり純資産 (BPS) 1株当たり当期純利益 (EPS)

(単位: 円)

■ 1株当たり純資産 (BPS)
● 1株当たり当期純利益 (EPS)



※2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行っております。

セグメント別の業績／2021年3月期の予想

売上高構成比

72.4%

22.7%

4.9%

介護事業

デイサービスセンター数：46拠点

売上高
65億56百万円

対前期比：3.7%up

セグメント利益
5億89百万円

対前期比：14.1%down

POINT

- 子会社化と事業譲受により、セグメント合計では5事業所増店。

エンゼルケア事業

エンゼルケアサービス拠点数：24拠点

売上高
20億55百万円

対前期比：3.1%up

セグメント利益
3億77百万円

対前期比：14.0%down

POINT

- 業務拡大により、既存事業所の拠点を分割し、事業所を新設。
- セグメント合計では、新規1事業所開設。

サービス付き高齢者向け住宅事業

フォーライフ施設数：4拠点

売上高
4億44百万円

対前期比：24.9%down

セグメント利益
17百万円

対前期比：—

2021年3月期 業績予想概要

2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから、未定としております。開示が可能となった時点で速やかに発表いたします。

配当金について

2020年3月期の配当金

2020年3月期の連結経営成績を踏まえ、当初の予定どおり1株当たり7円と変更ございません。

2021年3月期の配当金

現時点で業績予想の算定が困難なことから、未定としております。業績予想の発表後、速やかに公表いたします。

中期経営計画について

今般の新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響を踏まえ、改めて中期経営計画を策定いたします。開示が可能となった時点で速やかに発表いたします。

IR情報はここから

当社のホームページでは、開示が可能となったIR情報を速やかに発表しております。

<https://www.care.co.jp/ir/>

ケアサービス IR



ケアサービスIRメールのご案内

メールアドレスをご登録いただくと、最新のIR関連情報のお知らせをメールで受け取れるサービスです。



ご登録はこちら <https://www.care.co.jp/mailnews/>

※2019年12月1日付でサービス付き高齢者向け住宅事業を株式会社関東サンガへ譲渡したことに伴い、当該事業は第3四半期までの業績となります。

品質向上 × 腰痛予防

介助を受けるお客様にとっては、心身への負担が少なく、介助を行うスタッフにとっては腰痛予防となる
「抱え上げない介助=ノーリフティングケア」に取り組んでおります

お客様とスタッフを取り巻く環境

お客様

- 介助が少し痛くても、介助されているときは我慢する
- 支えてもらっているときはいつも身体が力んでしまう
- 介助者の腕力差などで介助内容がバラついては仕方ない

⇒心身の負担

スタッフ

- 腰痛は職業病なので、少し痛くても我慢する
- 若いうちは体力・腕力で頑張る
- たくさんの方の介助をするので、スピードが大事
- 昔からある道具を大切に使う

⇒腰痛の発生や悪化、慢性化の要因



ノーリフティングケアの導入で段階的に改善

「抱え上げない介助」の方法や考え方の研修、職場環境や仕組みの整備

お客様へのサービス品質の向上と、
 スタッフの腰痛予防で長く健康的に働ける環境づくりを進めております



介護スタッフの集合研修



事業所内研修



全デイサービスセンターの介護ベッド等の福祉用具を入替

会社概要

会社概要 (2020年3月31日現在)

名称 株式会社ケアサービス

代表者 福原 俊晴

本社 〒143-0016
東京都大田区大森北一丁目2番3号 大森御幸ビル
TEL : 03-5753-1170
FAX : 03-5753-1165

創業 1970年10月5日

資本金 205,125,000円

取締役および監査役の状況 (2020年6月23日現在)

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 代表取締役会長 | 福原 敏雄 | 社外取締役 | 藤好 優臣 |
| 代表取締役社長 | 福原 俊晴 | 社外取締役 | 森田 直行 |
| 常務取締役 | 富澤 政信 | 常勤監査役 | 江口 尚登 |
| 取締役 | 渡辺 桂 | 社外監査役 | 園部 洋士 |
| 取締役 | 三浦 裕二 | 社外監査役 | 福森 久美 |

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,800,000株

発行済株式の総数 4,200,000株(自己株式406,681株を含む)

株主数 1,714名

所有者別株式分布 (2020年3月31日現在)



事業拠点 (2020年3月31日現在108拠点 ※子会社含む)

ケアサービス エリア別の各サービス事業所数

東京23区

本社
居宅介護支援 10事業所
デイサービス 43事業所
訪問入浴 11事業所
訪問介護 1事業所
訪問看護 3事業所
小規模多機能型居宅介護 1事業所
福祉用具貸与・販売 2事業所
クリーンサービス 1事業所
エンゼルケア 2事業所
配食サービス 1拠点

多摩地区

デイサービス 3事業所
エンゼルケア 2事業所

神奈川県

訪問入浴 2事業所
エンゼルケア 5事業所

埼玉県

訪問入浴 1事業所
エンゼルケア 2事業所

千葉県

エンゼルケア 4事業所

茨城県

エンゼルケア 1事業所

新潟県

エンゼルケア 3事業所

福島県

エンゼルケア 1事業所

山形県

エンゼルケア 2事業所

静岡県

エンゼルケア 1事業所

愛知県

エンゼルケア 1事業所

子会社

株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル
株式会社ひだまり
居宅介護支援 2事業所
訪問介護 1事業所
上海福原護理服務有限公司

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 毎年3月31日
そのほかに臨時に必要な場合は、あらかじめご
告いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号

電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

公告の方法 電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をするこ
とができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.care.co.jp/>

株式会社 ケアサービス

本社 〒143-0016 東京都大田区大森北一丁目2番3号 大森御幸ビル
TEL: 03-5753-1170 <https://www.care.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



ホームページのご案内

当社のホームページでも、サービス紹介や事業所案内、IR情報な
ど詳しい情報を同時に開示しております。是非ご覧ください。



トップページ

ホームページはこちら

<https://www.care.co.jp/>



Facebookでも最新の情報を
お届けしています。

Facebookはこちら



公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/careserviceco/>

日興アイ・アール株式会社が実施した「2019年度全上場企業ホーム
ページ充実度ランキング調査」およびモーニングスター株式会社が実
施した「IRサイトランキング2019」で、優良サイトに選出されました。

